

②国土軸と大阪都市軸のクロスポイント

新大阪駅周辺地域は、国土軸と大阪都市軸のクロスポイントであり、日本各地、アジアなどと、関西の各拠点をつなげる場所である。

そのため、新大阪駅周辺地域が、関西の各拠点にアジア、日本各地の新しい価値を引き込み、人、モノ、情報の好循環を生むことで、都市全体としての厚みを増し、各拠点の活性化を促進し、大阪・関西全体の発展を押し上げていく。

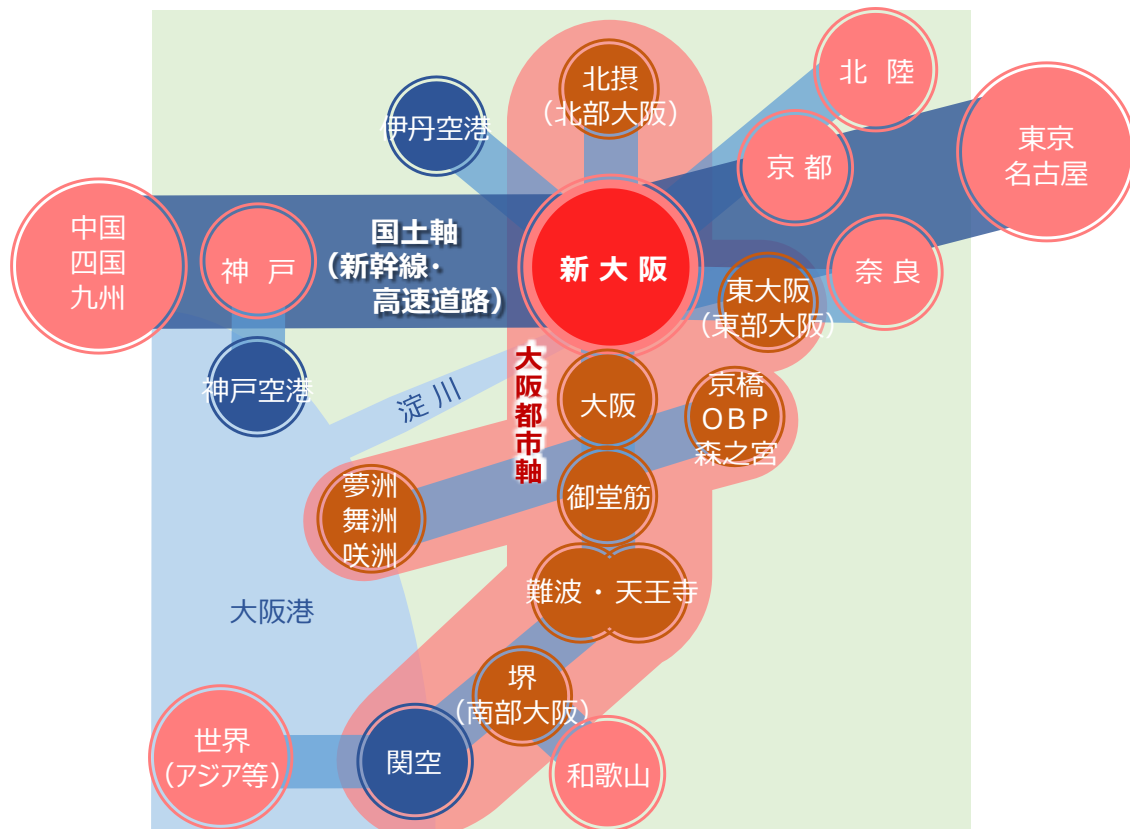


図 17. 大阪都市圏と国土軸とのクロスポイントに位置する新大阪

(2) Society5.0(超スマート社会)における拠点のあり方

世界中のアイデア、人材、不動産などのまちの情報のデジタル化・オープン化・ネットワーク化が進むことにより、物理的な距離を超えて、新しいつながりが生まれやすくなるとともに、様々な芸術・文化などを知る機会が増えるなど、スマートな社会が実現していく。

一方、人の心の中にある真意や熱意、リアルなモノの美しさや存在感、文化の素晴らしさなどは、デジタル化しにくい情報であり、新たな価値を創出していくためには、人と人がフェイス・トゥ・フェイスのコミュニケーションを通じて、交流を重ね、相互の理解度、信頼関係を深めることや、直接モノに触れて、五感で体験する価値がより一層高まる。

そのため、サイバー空間(仮想空間)とフィジカル空間(現実社会)が高度に融合することで、必要な情報が必要な時に得られるとともに、フェイス・トゥ・フェイスのコミュニケーションを促進させる環境や本物の価値に触れる環境をソフト・ハードの両面で一体的に提供していく。

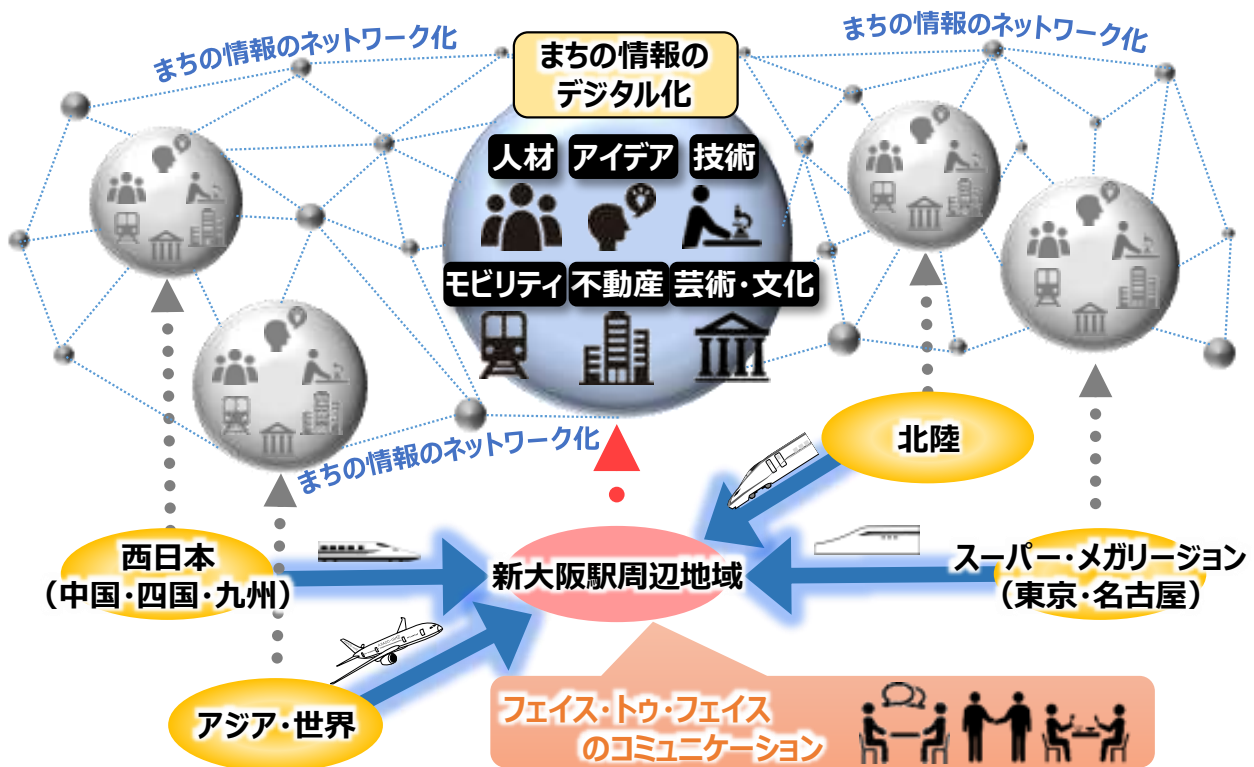


図 18. Society5.0(超スマート社会)における拠点のあり方

(3) 利用者の目線

ビジネス・観光等を目的に、国内外から多様な人が訪れることとなる新大阪駅周辺地域において、障害の有無、年齢、性別、人種等にかかわらず誰もが利用しやすい、それぞれの行動特性に応じた多様で柔軟なサービスが必要となる。

そのため、ハブとして利用する人の利便性向上はもとより、目的地とする人、拠点として活動する人に対してもサービスを高めていくことで、より多くの人をひきつける場所にしていく

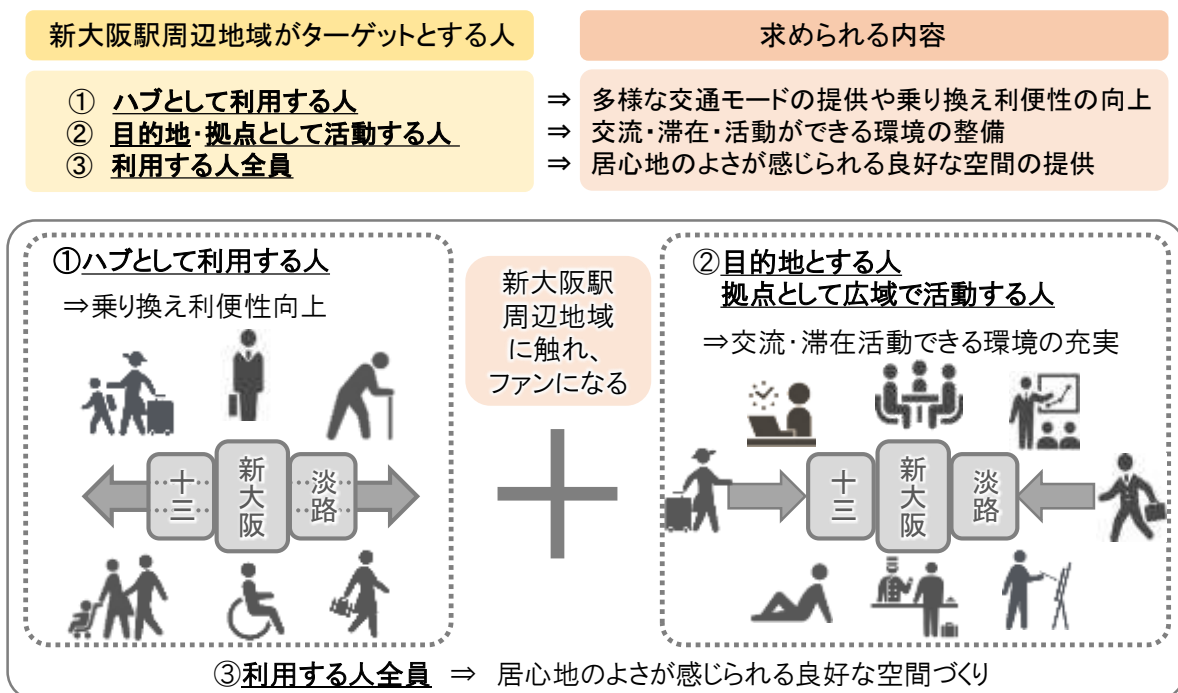


図 19. 利用者目線から求められる新大阪駅周辺地域の機能

5. 日本・アジアの発展に向けて新大阪駅周辺地域が担うべき役割と導入すべき都市機能

新大阪駅周辺地域が、広域交通ターミナルとなる特性を活かして、国内外の人や情報をつなぐ都市拠点となるまちづくりを実現していくためには、①交流促進機能をもつスーパー・メガリージョンの西の拠点、②交通結節機能が充実した広域交通ネットワークの一大ハブ拠点、③都市空間機能に溢れる関西・西日本・アジアから人を迎え入れる国際都市のゲートウェイの役割を担っていくことが重要である。

また、新大阪駅、十三駅、淡路駅の各エリアがそれぞれの個性を活かし必要な機能を備えつつ、面的連携力を高めていくことが重要である。

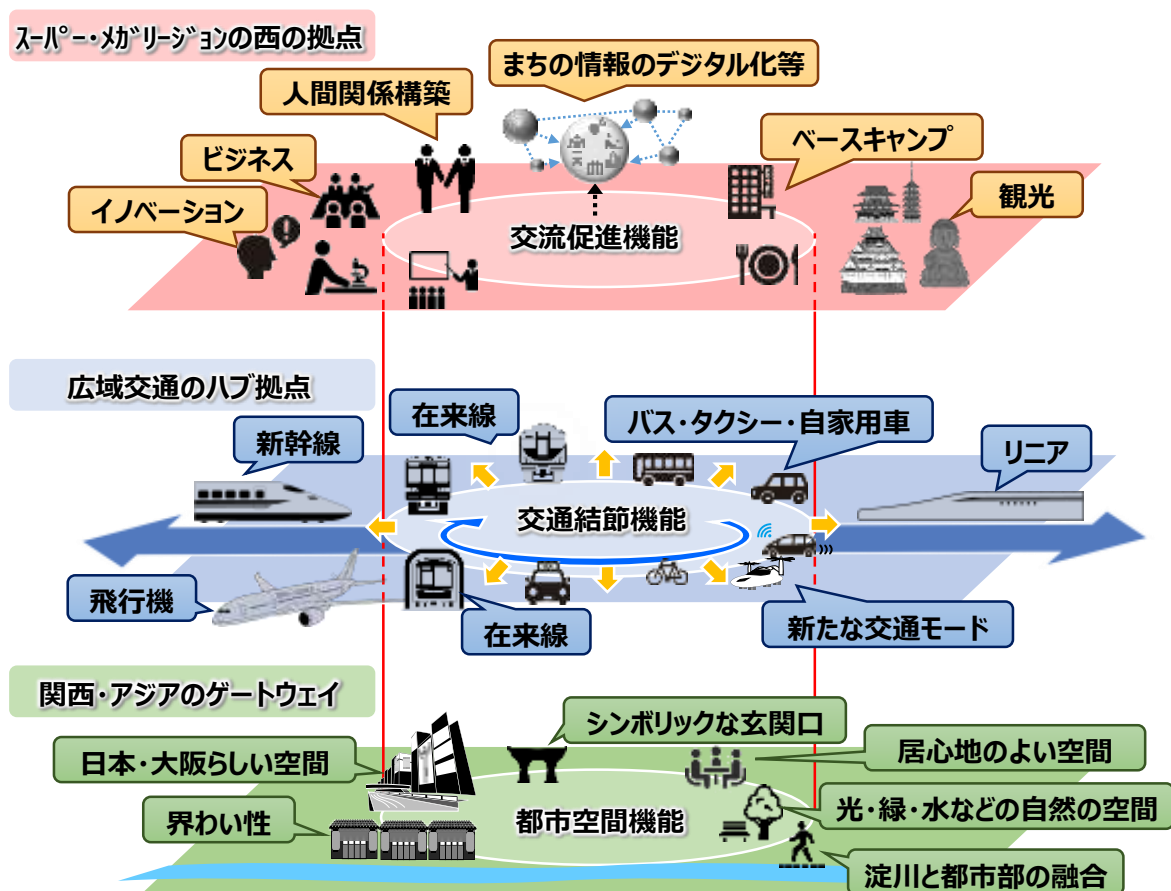


図 20. 新大阪駅周辺地域が担うべき役割と導入すべき都市機能

(1)スーパー・メガリージョンの西の拠点(交流促進機能)

大阪が世界の主要都市に対抗していくためには、新大阪駅周辺地域が、その圧倒的な広域交通アクセスを活かし、国内外から多様な人と情報が集まり、新しい価値を生み出し、世界に発信する西日本のグローバル拠点となることが重要である。

同時に、新大阪駅周辺地域において、ビジネス・産業、観光・文化・エンターテインメントなど、国内外から人が集まり、広域の交流を促進する機能を各エリアの特色に応じて積極的に導入していくことで、日本の成長を支える役割を担い、首都機能の一部をバックアップすることが重要である。

《ビジネス・産業》

産学含めて多様な分野の人や情報、モノが融合することで、人が育ち、新たなビジネス、イノベーションを生み出していくことが重要である。

そのためには、新大阪駅周辺地域に、高度人材や西日本全体を視野にいった企業等の集積を図るとともに、日本国内、アジア、世界など広域的に活動する人々が集まり、フェイス・トゥ・フェイスのコミュニケーションを通じて人間関係を築ける機能を一体的に提供する。

(導入機能の例)

○国内外の多様な人と情報が集まる施設

- ・国内外の人々が、気軽に会い、情報・意見交換できる交流空間
- ・全国から人が集まる使い勝手のよい、MICE 関連施設、マッチング機能を備えたオフィス
- ・多様な働き方にあわせ使い分けるサードプレイスオフィス
- ・遊びなどのプライベートと調査・研究・実験がシームレスにつながる環境
- ・グローバルビジネスを支援する環境(滞在施設、インターナショナルスクール、エリアの多言語化・案内板の充実など)

○人を集めるグローバル施設

- ・国際企業や国際機関の日本の拠点、全国展開する企業の本社、西日本のハブオフィス、首都機能のバックアップに資する施設

○新たな価値を創造する産業創出支援施設

- ・交通ターミナルの特性を活かした次世代交通や AI、IoT などの新技術のスタートアップ・ベンチャー支援施設や開発・実証フィールドを一体的に提供する環境



図 21. 交流促進機能(ビジネス・産業)